

令和2年度第1回 長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日時：令和2年7月29日(水) 13:30～15:25

会場：第一庁舎 第1・第2委員会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 副会長選出

○事務局から説明

- ・副会長 水野委員（長野商工会議所副会頭）

(2) 水道料金見直しスケジュールの変更について

今年度及び来年度の審議スケジュールについて

○事務局から説明

○質疑応答・意見

〔委 員〕

- ・企業債の償還は一括償還か、それとも分割か。

〔事務局〕

- ・借入れ先のほとんどが金融機構で、30年償還のうち5年据置きで元利均等で借入れていることが多い。そのため、最初は利子の割合が多いが、元利均等なので毎年同じ額を返還している。

〔委 員〕

- ・元利均等だと支払いリスクが増えるので元金だけを分割償還して、その都度、残高に応じた金利を支払う方が一般的だと思う。計画を立てる場合は元利均等の方が楽だと思うが、金利は固定金利制か、あるいは変動制か。

〔事務局〕

- ・貸付先の条件次第だが、ほとんどが固定金利制である。

〔委 員〕

- ・自治体によって金利の条件はあるか。

〔事務局〕

- ・政府系の貸付先だと、そういった条件はない。

〔委 員〕

・借入に当たって、償還計画を立てて総務省と協議はしているのか。

[事務局]

・償還計画を含めた事業計画を立てて、借入れの際に県へ提出している。

[委員]

・次年度に料金見直しが予定されているが、国から市の料金は大体このくらいという数字を提示されているか。

[事務局]

・そういったことはない。

[委員]

・個人的な意見だが、企業債等の借金を徳政令のようにチャラにする予定があり、地方から毎年利息分として 20 兆から 30 兆円が入るため、償還せずに利息だけ払う考え方もあるのではないか。

次に、固定資産の償却については、施設を整備している課で算出しているのか。

その際の償却方法は法定耐用年数で行っているのか、また、監査等はあるのか。

[事務局]

・毎年、担当課が総務課へ報告し、法定耐用年数で減価償却費を算出している。監査は 2 年に 1 回、監査委員事務局の定期監査を受けている。

[委員]

・収入の項目にある長期前受金戻入はどういうものか。

[事務局]

・支出の減価償却費と同じように、収入として補助金等が入ってきた場合に、補助対象施設等の耐用年数で補助金を割って収入として扱うものである。平成 26 年度から会計制度の変更により採用されている。

### (3) 令和元年東日本台風で被災した上下水道施設の復旧状況について

○事務局から説明

○質疑応答・意見

[委員]

・経営戦略 22 ページ「(3) 基幹施設の整備計画」の中で、夏目ヶ原浄水場及び往生地浄水場を将来廃止する可能性を踏まえ、基幹施設の整備計画を立てると読み取れるが、23 ページ図 16「基幹管路の更新」を見ると、赤い線で夏目ヶ原浄水場の辺りに更新予定として赤い線がある。24 ページの「(6) 防災安全対策について」に、夏目ヶ原浄水場の配水池の耐震補強が載っているが、つじつまは合うのか。

[事務局]

・現在、夏目ヶ原浄水場等の浄水場機能の廃止については検討しているところだが、

配水池として存続するため、そこまでの管路等の更新を計画している。

〔委員〕

・起債の目的は水道整備事業だけか。それとも償還の財源にも使われているか。

〔事務局〕

・施設整備のみである。

〔委員〕

・最近では、国の方針として企業債を償還財源に補填することも有り得るのではないかと思っている。資料で数字を見せられても、本当に水道整備等に使われたのかどうか分からない。経営指標を見ると、長野市は山間部が多く管路が長いので起債が必要だったということだが、私もそうかと思う。

もう一つは、工事をするに当たって入札をすると思うが、予定価格が少し高いのではないか。高ければ、こういう問題も発生すると思う。

〔委員〕

・経営戦略を拝見して 30 年、50 年後は下水道も含めて水道事業が大変になると分かった。上下水道普及率は 100 パーセント近くなっていると思うが、そういうことへの感謝はあるが、今後、どこでも同じサービスが受けられるということが続けていけるのか。一定の人口密度のところであれば、維持できない気がしている。そうなると、切り捨てるといった話にもなり、行政としては大変難しい話になると思う。それでも継続していくためには施設の統廃合、水道管を細くする等及び人件費を減らすことを考えられているが、市民側も料金を払うだけではなく、こういう状況だから次に住む家はどの場所にするかといったことを考えていかなければ、この先成り立たなくなるのではないか。このように恵まれた環境を作っていたいただいた御苦勞に感謝しながら、一言言わせていただいた。

#### (4) 令和元年度決算の概要

○事務局から説明

○質疑応答・意見

なし

#### (5) その他

○消費税引上げに伴う水道料金及び下水道使用料の改定について事務局から説明

○次回審議会日程（1月下旬）について事務局から説明

## 4 閉 会

（終了時間 15:25）